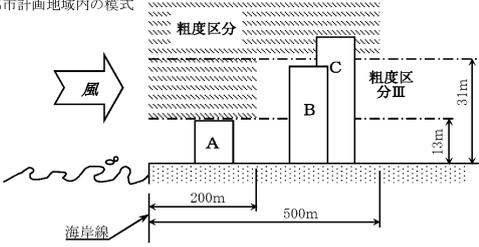
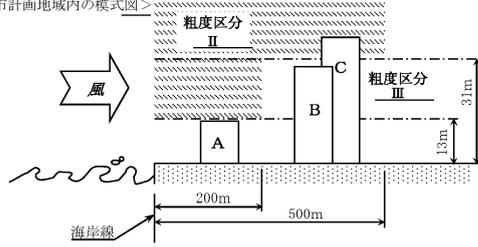
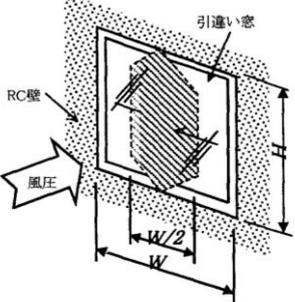
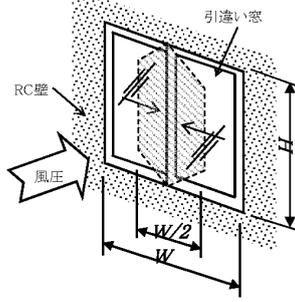


「積算マニュアルⅥ」表記の訂正について

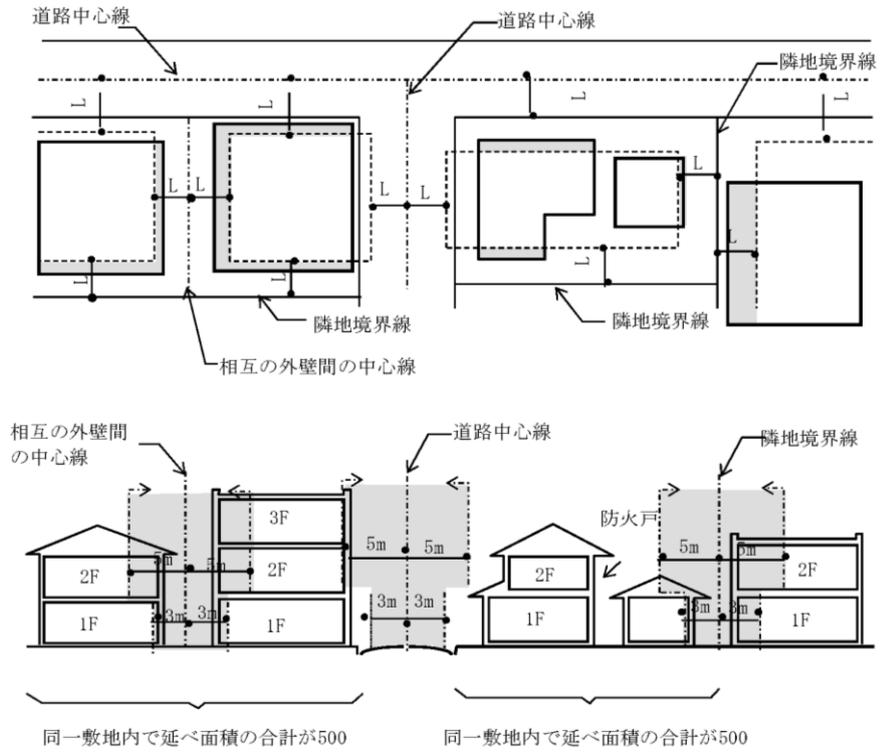
平成29年8月に「積算マニュアルⅥ 共通編・アルミニウム製品編・スチール製品編」を発行いたしました。
以下の通り、訂正表記がございましたので訂正してお詫び申し上げます。

平成29年9月
一般社団法人 日本サッシ協会
積算部会

	現表記	訂正表記	訂正内容
共通編	IV. 建築図面 [1]種類 P-14 		「※建具表」を追記
	IV. 建築図面 [12]建具配置図(キープラン) P-25 		AD「1」を追記

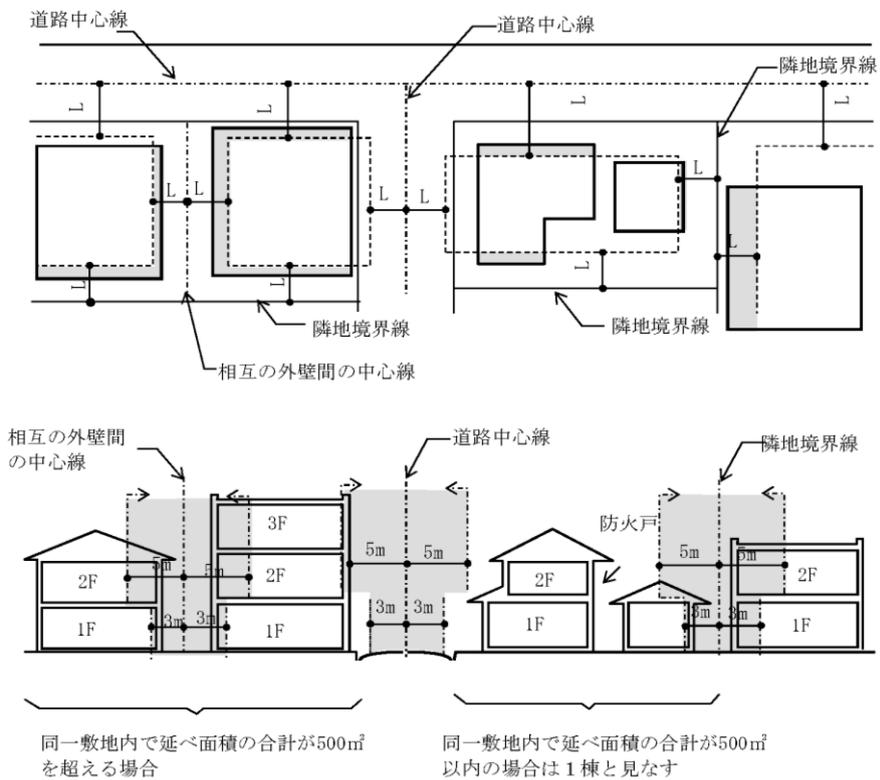
	現 表 記	訂 正 表 記	訂 正 内 容
共 通 編	<p>Ⅸ. 性能〔耐風圧性〕 P-68</p> <p><都市計画地域内の模式></p> 	<p><都市計画地域内の模式図></p> 	<p>『図>』を追記</p> <p>粗度区分『Ⅱ』を追記</p> <p>粗度区分Ⅲの改行位置</p>
	<p>Ⅸ. 性能〔2〕耐風圧性 P-78</p> <p>(2) 風圧力がサッシにどう作用するか？</p> 	<p>(2) 風圧力がサッシにどう作用するか？</p> 	<p>召合せ框の表示</p>
	<p>Ⅸ. 性能〔9〕防火性 P-132</p> <p>※非常用進入口と、非常用進入口に代わる開口部（<u>進入口</u>）の概念図</p>	<p>※非常用進入口と、非常用進入口に代わる開口部（<u>代替進入口</u>）の概念図</p>	<p>『(代替)進入口』を追記</p>

現
表
記



共
通
編

訂
正
表
記



訂
正
内
容

線と黒丸のズレ
解説文の追記

	現 表 記	訂 正 表 記	訂 正 内 容
アルミニウム製品編	<p>第3章 事例 I. 積算事例〔3〕積算事例 P-240</p> <p>上段：図部分</p>		指挟み防止回転ストッパー図の矢印の向きを訂正
	<p>第3章 事例 I. 積算事例〔3〕積算事例 P-245</p> <p>中段：内容説明部分</p> <p>4. たわみは以下の式によって計算できる</p> $\delta = \sqrt{\frac{3 \times (S^2 - L^2)}{16}}$	$\delta = \sqrt{\frac{3 \times (S^2 - L^2)}{16}}$	数式部分を累乗に訂正
	<p>補足資料 P-305</p> <p>P-180、182：PC後付け納まりの層間変位板について</p>	<p>P-180、182：PC板後付け納まりの層間変位について</p>	『板』の文字位置を訂正
スチール製品編	<p>第2章 製品 II. 鋼製建具〔12〕特殊ドア P-49</p> <p>(1)概要 (4行目)</p> <p>・・・システム工事として扱われ、建具工事別途の場合が増えている。</p>	<p>・・・システム工事として扱われ、建具工事別途の場合が増えている。</p>	場合が増え『て』いる。を追記
	<p>第2章 製品 III. 鋼製軽量建具 [1]鋼製軽量建具の基礎 P-62</p> <p>(5)扉</p> <p>④エッジ材(扉小口の包み板)</p> <p>エッジ材・召し併せ部分は、表面材と同材とする</p> <p>④ 力骨(中骨)・裏板(ライナー)類</p> <p>⑤ 心材・充填材</p>	<p>④エッジ材(扉小口の包み板)</p> <p>エッジ材・召し合せ部分は、表面材と同材とする。</p> <p>⑤ 力骨(中骨)・裏板(ライナー)類</p> <p>⑥ 心材・充填材</p>	<p>召し『合』せ部分を訂正</p> <p>『④』を『⑤』に訂正</p> <p>『⑤』を『⑥』に訂正</p>